

「ANAグループ 2008-11中期経営戦略」

(3月期)			
2009	2010	2011	2012
キーファクター: 首都圏空港の発着容量拡大			
羽田空港	年間30万回から 42万回(最終)に拡大	2010年10月～ 新滑走路運用開始による拡大	
成田空港	年間20万回から 22万回(最終)に拡大	2010年3月～ 滑走路延伸による拡大	

キーワード: 「イノベーション」&「グローバル化」

「イノベーション」: 従来の枠組みを超えた新しい働き方と事業のしくみの導入
「グローバル化」: 事業領域、生産体制のグローバル化

ステップ 1

羽田空港再拡張に向けた準備

2011年3月期以降の
成長に必要な先行投資を実施

ステップ 2

首都圏空港発着容量拡大を
契機とした飛躍と成長

ステップ1での先行投資と事業規模
拡大により企業価値を向上

中期経営戦略 目標

(2012年3月期)

経営ビジョン「アジアNo.1のエアライン」の実現とそれを持続する強固な経営基盤の構築

- ・顧客満足度指標*: アジアNo.1
- ・営業利益: 1,200億円以上
- ・営業利益率: 7%以上
- ・総資本事業利益率(ROA): 6%以上

事業計画 (2008年3月期比)

- ・国際線旅客事業
座席キロ: 118%
- ・航空貨物事業
フレイタートンキロ: 402%
- ・国内線旅客事業
座席キロ: 100%

※ 各CSI (Customer Satisfaction Index) 調査結果の平均値

事業規模・収益の成長(モデル)

